

会議報告書

件名	第8回常滑市中学校制服のあり方検討委員会
実施日	令和4年11月1日(火) 15時00分から17時00分
場所	市役所1階 会議室G
出席者	委員：青海中学校長、鬼崎中学校長、常滑中学校長、南陵中学校長 教頭会長、市PTA連絡協議会長、市PTA連絡協議会母親代表 市子どもを守る会連絡協議会長、教育長、教育委員2名 教育委員会：教育部長、学校教育課長、学校教育課付課長、 (事務局) 学校教育課主査、学校教育課主事 マスターメーカー：名古屋菅公学生服(株) 3名

1 委員長あいさつ

皆様、ご多用の中、お集まりいただき誠にありがとうございます。さて、前回の検討委員会におきましては、「新しい制服に関する意向アンケート」の結果を踏まえまして、各アイテムの取扱いについて検討しました。今回につきましては、各アイテムの今後のスケジュールについて協議を進めてまいります。また、新しい制服のデザインについての投票も行いたいと考えております。

本日も皆さまからの多様なご意見をお聞かせいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

2 議題

(1) 各アイテムの方針検討について

①ブレザー(ジャケット)

事務局：資料に基づき説明

菅公：詳細や他市町の状況を説明

委員長：事務局とマスターメーカーの提案だと、「無地」で「紺色」が案であるが、このことについてご質問はありますか。

委員全員：特になし。

委員長：では、反対等のご意見はありますか。

委員全員：特になし。

委員長：事務局の案どおり、価格のことを考えて「無地」、素材のことを考え「紺」でよろしいか。

委員全員：全員賛成

委員長：それでは、ブレザーについては「無地」「紺色」で決定する。

②ボトムス

事務局：資料に基づき説明

委員長：今後の方針について説明があった。ご質問や反対等のご意見はありますか。

委員全員：特になし。

委員長：事務局の案について確認すると、今回の会議の議題（２）で5デザインから3デザインに選定する。今月末に総選挙実施の告知ポスターを作成し掲示をする。次回の検討委員会でキュロットを導入するかを判断する。1月に総選挙を実施する。ということになる。この案に賛成でよろしいか。

委員全員：全員賛成

委員長：それでは、事務局案どおりで決定する。

③夏服

事務局：夏服でのネクタイ・リボンの着用について、資料に基づき説明

委員長：まず、夏服でのネクタイ・リボンの着用について検討する。冬服での有無に関わらず、夏服ではネクタイ・リボンは無しというのが事務局案だが、これについて賛成でよろしいか。

委員全員：全員賛成

委員長：では、夏服でのネクタイ・リボンは「着用しない」で決定する。

事務局：夏服の今後の方針について、資料に基づき説明

委員長：事務局案としては、総選挙で実物展示・投票を行い決定する。もしくは、ワイシャツ・ポロシャツどちらでも可ということであれば、この場でどちらでも可に決定する。ということになる。

委員I：ポロシャツとワイシャツの大きな違いとして、裾をズボンに入れるのかという点がある。投票を行う際は、入れるのか出すのかを示して行うべきだ。

委員長：各中学校長の見解や生徒指導上の方針はあるか。

委員A：体操服は中に入れるよう指導しているので、生徒指導上はポロシャツだろうと中に入れることになるのでは。

委員B：ワイシャツはイン。ポロシャツはアウトでも良し。

委員C：体操服はインの指導をしている。ワイシャツ・ポロシャツに関わらずインになるのではないか。

委員D：中学生ですと身長伸びなどを考えて、大きめを購入することが多い。丈が長い子、短い子がいることを考えると、一律入れるということにすれば指導もしやすいし、子どもにもわかりやすいと現段階では思う。

委員長：他市町の状況はどうか。

菅公：ポロシャツを採用の場合はアウトを認めるケースが増えてきている。（実物をもとに説明）

委員長：ポロシャツは入れても出してもいいといったような柔軟性を持った方が現実的である。また、夏服の着用期間が5～10月程度だと考えると、1年間の半分ということになる。

委員F：ポロシャツについては、アウトも可としてもいいと思う。

委員G：最初はポロシャツでもインのがいいと思っていたが、着用期間を考えると少し迷う。

委員H：長い丈を出すのはみっともないので、ポロシャツであればインでもアウトでも可として、臨機応変に指導していくのがいいと思う。

委員長：ポロシャツは基本的にはインでもアウトでもどちらいいとし、常識を考えてということで生徒を信用する方向でいいと思う。

委員長：あらためて、夏服のスケジュールについてこの場で決定したい。
総選挙で投票をする案に賛成の方いますか。

委員全員：賛成多数

委員長：それでは、総選挙で投票をする案に決定する。

事務局：確認ですが、児童生徒に選んでいただくのは、ワイシャツ・ポロシャツ・白色ならどちらでも可の3択でいいか。「白色ならどちらでも可」は残っているということによろしいか。

委員長：その通り。

委員I：夏服のポロシャツで長袖はあるのか。

菅公：ある。夏も冬も素材は同じ。

委員長：傷跡を隠す等の理由で、長袖を着たい生徒もいる。なので、夏服でも長袖を可にしたいと思う。

④冬服インナー

事務局：資料に基づき説明

菅公：詳細や他市町の状況を説明

委員長：事務局案は、冬服インナーとネクタイ・リボンを合わせてアンケートを実施し、「ワイシャツ・ネクタイあり」「ワイシャツ・ネクタイなし」「ポロシャツ・ネクタイなし」「どちらでも可・ネクタイなし」の4択から投票する案だが、ご質問やご意見はありますか。

事務局：冬服のポロシャツはインする人が多いのか。

菅公：インもアウトもどちらでもいける丈で作ってはいるが、ポロシャツは冬でも出していいという学校が多い。ブレザーから見えなければいい、見えるなら入れなさいと指定している学校もある。

委員長：事務局案どおり、冬服インナーとネクタイ・リボンを合わせてアンケートを実施でよろしいか。

委員全員：賛成多数

委員長：それでは、冬服インナーとネクタイ・リボンを合わせてアンケートを実施で決定いたします。

⑤ネクタイ・リボン

事務局：資料に基づき説明（④で合わせて決定した内容の確認）

⑥ワッペン

事務局：資料に基づき説明

委員長：まず、ワッペンの有無についてご意見はありますか。

菅公：在校生の思いを反映する部分としてワッペンを採用される市町が多い。他市町の有無の割合は半々ではあるが、最近の傾向でいうと採用する市町が多くなっている。

委員A：中学校ごとのデザインを作りたい。応募してくれる子もいると思う。ただ、それぞれ個性があるので、誰が選定するのかという問題がある。

委員D：本校も応募してくれる子はいらっしゃると思う。しかし、職員に意見を聞いたところ、市内で制服を譲り渡したりすることがあるので、ワッペンは市の統一デザインでもいいという意見もある。

委員長：ワッペンは有りでしょうか。

委員全員：全員賛成

委員長：それでは、ワッペンは有りで決定する。次に、ワッペンのデザインは学校別がいいという方いますか。

委員全員：賛成多数

委員長：デザインについては、学校別で公募することに決定する。公募期間を長めに設けたいので、スケジュールを後ろにずらすことは可能か。

事務局：3月の仕様書公開に間に合えば、可能である。

委員長：それも含めて検討をしてほしい。

⑦ ボタン

事務局：資料に基づき説明

委員長：ボタンについて事務局案は、市内統一で菅公の作成デザインになるが、ご意見等ありますか。

委員全員：特になし

委員長：それでは、事務局案で賛成の方いますか。

委員全員：全員賛成

委員長：ボタンについては、市内統一で菅公の作成デザインで決定する。

(2) 制服デザインの選定について

事務局・菅公の説明後、採点及び投票

【集計結果】 1位タイプA (42点) 3位タイプC・E (同点32点)
 2位タイプB (36点) 5位タイプD (23点)

事務局：1位のタイプAと2位のタイプBは採用。3位は同点でタイプCとタイプEであるが、タイプCはA Bとデザインが非常に似ているので、タイプEを採用したい。

委員長：事務局の意見は、タイプA B Eの3つで総選挙に出すということだが、よろしいか。

委員全員：全員賛成

委員長：それでは、総選挙はタイプA B Eの中から児童生徒の皆さんに投票していただき、最多得票数のものを市内統一のデザインに決定します。

(3) 仕様書の内容検討について

事務局：今回は仕様書の実物を配布し、どんなものかの説明をする程度。
内容の検討については、次回行う。

菅公：資料に基づき説明

3 その他

《次回 第9回常滑市中学校制服あり方検討委員会》

令和4年12月22日（木）午後3時00分 市役所1階会議室F